

仕様書

新エネルギー部

1. 件名

次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究（基盤調査）

2. 目的

本調査では、次世代浮体式洋上風力発電について、バージ型及び要素技術実証の成果を浮体式洋上風力発電ガイドブックとして取りまとめる。さらに、技術委員会を設置し、バージ型及び要素技術実証の進捗動向の把握、課題等の検証を行う。また、事業紹介用ホームページを運用・更新し、情報発信を行う。

3. 内容

(1) 浮体式洋上風力発電ガイドブックのとりまとめ

- ・海外の技術動向調査を実施
- ・我が国における浮体式洋上風力発電の技術評価指標を作成
- ・バージ型及び要素技術実証の評価

(2) バージ型及び要素技術実証の進捗動向の把握、課題等の検証を実施

- ・技術委員会を設置
- ・定期的に委員会を開催し、バージ型及び要素技術実証の進捗動向等を把握すると共に、確実な進捗に向けた課題解決等を実施

(3) 情報発信

- ・事業紹介用ホームページを運用・適宜更新

なお、調査結果については定期的に報告すること。

4. 調査期間

NEDOが指定する日（2019年度）から2022年度までの4年間

5. 予算額

10,000万円以内

6. 報告書

提出期限及び提出部数：

2019年度から2021年度終了時には、中間年報の電子ファイル（PDFファイル形式）を、2022年度終了後には成果報告書の電子ファイル（PDF形式）をCD-R等の不揮発性媒体に記録し、2枚を所定の期日までに提出。

提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual_tebiki_index.html

※報告書の仕様については、別途指示することがある。

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上